

# 令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	北陸地方防災エキスパート制度運営	事業経緯	継 続	実施体制	主 催	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

## 1. 事業目的

災害時の支援を通じて、災害に強い安全・安心な社会の構築に寄与することを目的として、防災業務の応援に関する国との協定に基づく北陸地方防災エキスパートの活動を主に、災害時の対応や平常時の研修等、活動全般にわたる支援を実施する。

## 2. 事業実施体制

- ・北陸地方防災エキスパート登録者 338名(R1.5.20現在)
- ・そのうち、災害時支援活動の一層の充実を目的として組織された  
専門防災エキスパート 218名(R1.7.25現在)
- ・事務局：一般社団法人 北陸地域づくり協会

## 3. 事業実施概要

令和元年度の災害時における各種対応支援として、10月の台風19号災害では、30日間にわたりのべ147人日が出動した(平成8年のエキスパート発足以来、3番目の多さ)。

また、災害に備えた平常時の活動を通年どおり実施した。

活動区分	参加人数 (延べ)	摘要	
災害支援活動に参加	148	2機会	
防災訓練等に参加	57	9機会	
国交省との 意見交換、 講習会等 に参加	現地巡検・意見交換会等	323	44機会
	講習会等出席	72	防災講演会3開催、研修
	その他、運営委員会等	48	5機会
計	648		

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

北陸地方防災エキスパートは発足した平成8年以降、北陸地方で発生した災害(蒲原沢土石流災害、新潟県中越地震・中越沖地震、能登半島地震など)において出動実績を持ち、その災害対応、復旧活動支援等の取り組みに対し、行政から感謝状を授与されるなど高い評価を得ている。

今年度は、10月の台風19号災害において甚大な被害に見舞われた長野県内へ、地元のみならず他県からも多数のエキスパートを派遣して各種災害対応業務を支援し、その功労に対し北陸地方整備局長より感謝状の贈呈を受けた。



台風19号災害対応支援(左:被災状況調査/右:関係機関との協議への参加)



平常時活動(左:水防訓練での工法指導/右:国土交通省との合同現場巡検)